

くすのきしげのり ふるやま たく

絵本原画展

2026年 2月28日(土) ~ 3月31日(火)
月曜日休館、3/12(木)は蔵書点検の為、臨時休館



『一本の木がありました。』ふるやま たく絵・原案 くすのきしげのり作・企画 PIE インターナショナル

『一本の木がありました。』
他

Special スペシャルトーク Talk

くすのき しげのり & ふるやま たく

『ページの外にある物語』
～絵本創作のひみつ～

3.15 SUN 13:00～

定員 50名 対象 一般

場所 有田川町地域交流センター (ALEC)

締切 2月28日(土)

QRコードより申込み

申込多数の場合抽選

3月1日(日)に、ご参加頂ける方に
メール連絡致します。

電話申込も可 (0737-52-4730)

お問い合わせ

有田川町地域交流センター (ALEC) 0737-52-4730



芽を出した場所で一心に根を張り、幹を伸ばし、枝を広げ、
季節がめぐりくれば、違わず花を咲かせてきた一本の桜の老木。
見栄も衒いも打算もなく、ただただ自分が一本の木であるということ。
それはこの木にとってすべてであり、確かなことである。
もちろん、折れた枝一本となっても、どこにしようともかわらずに。

ひとは みな、一本の木である。

そう考えるならば、作家としての私は、この一本の木のごとくありたいと思う。

くすのき しげのり

■くすのき しげのり

児童文学作家。徳島県在住。絵本『おこだでませんように』『メガネをかけたら』(小学館)『いちねんせいの1年間シリーズ』(講談社)をはじめ、教科書掲載作品『ええところ』(Gakken)『ともだちやもん、ぼくら』(えほんの杜)等、200作品を超える著作は海外でも広く読まれている。

■ふるやま たく (古山 拓)

画家・イラストレーター。岩手県生まれ。宮城県在住。東北学院大学史学科卒。アニメーター、広告制作会社を経て、イラストレーション、個展、講演まで幅広い分野で活動。絵を担当した書籍として『あなたの一日が世界を変える』(PHP研究所)、『13枚のピンぼけ写真』(岩波書店)等がある。



左「13枚のピンぼけ写真」古山拓：絵 アラ・カルミナーティ：作 / 関口 英子：訳 / 岩波書店
中「あなたの一日が世界を変える」くすのき しげのり：作 / 古山拓：絵 / 花丘 ちぐさ：英訳 / PHP 研究所
右「海に見える丘」くすのき しげのり：作 / 古山拓：絵 / 星の閣会



絵本のまち 有田川
EHON NO MACHI ARIDACAWA



〒643-0021
和歌山県有田郡有田川町大字下津野 704
有田川町地域交流センター (ALEC) 内
時間：12:00～16:00 月曜日休館
TEL: 0737-52-4730

〔自動車でお越しの場合〕
阪和自動車道有田インターチェンジ
から約5分駐車場有り (80台)
〔公共交通機関でお越しの場合〕
JR 藤並駅からタクシーで約10分



有田川 library